



新政会
関藤 龍也
議員

街路灯LED化補助金について

質問 電気料金の値上げに対しLED化の普及が急務と思うが、町内会の街路灯LED化の補助金の見直しについて検討されるお考えはないか伺う。

答弁 現在、かかった経費の80%を補助する定率制としていますが、現時点において、上限を2万8千円とする定額制へ変更する考えは持っていない。

質問 町内会等から要望が強くなっても、制度の変更は全く検討する余地はないのか伺う。

答弁 全く検討しないということではなく、現在整理している来年度の要望数については、なるべく予算化できるよう確保に努めたいと考えています。

質問 国・自治体の補助金制度の周知のあり方について伺う。

答弁 市民や事業者にとって有用と思われる制度を、市の公式ホームページで周知に努めるとともに、

相談いただければ、要望に沿った制度の窓口等を紹介いたします。

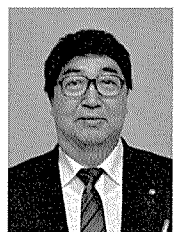
質問 企業向けの補助金制度の一覧表を作成する考えはないのか伺う。

答弁 各省市庁から様々な補助制度が出されており、どの企業がどの補助制度に合うのか見極めることは難しいが、市の公式ホームページで紹介している内容等を企業にとってわかりやすいように見直すことも検討したいと考えています。

教員の指導環境について

質問 教員は、学習指導以外に多忙を極めていると聞くが、本市において、教員は生徒指導に専念できる環境になっているのか実態を伺う。

答弁 教員は、日常の時間外、また、休日においても、多岐にわたる多忙であることは否定できません。教員は、児童・生徒と相互の人間関係を築き、一人の人間として対応することが求められています。一部の教員に負担が偏ることなく、校長のリーダーシップの下で組織的に生徒指導に取り組んでいます。



市民の声連合
渡辺 精郎
議員

友好親善都市沖縄県名護市の懸案事項に寄り添う滝川市のあり方について

質問 名護市の稲嶺市長さんの講演「辺野古への米軍新基地建設反対は名護市民の総意」を聴いた。全国からの「意見書・署名・激励の言葉」などが有効とのこと、友好親善都市として、その悩みに寄り添う滝川市であるべきでは。

答弁 名護市と滝川市は友好親善都市として様々な交流を続けていますが、国政にかかわる大きな問題に関しては、静かに見守ることも悩みに寄り添う一つの形ではないかと考えます。

質問 今は議員交流もなく淋しい。市として考慮すべきでは。

答弁 今までの経緯も勉強し、議員交流についても、皆さんと議論させていただきたいと思っています。

今冬の除雪・排雪について

質問 近年は記録的な豪雪である。

私は14年間除雪・排雪問題を取り上げてきた。市民が納得する雪道のあり方を提案したい。①降雨の後、氷雪を玄関口に置いて行つた後始末をすること。②現在10cmで除雪出動しているのを、15cmとし、その費用分を排雪に回すこと。

答弁 道路整正作業で努力していますが、限られた時間での対応であり、市民の皆さんのご協力をお願いしているところです。

質問 15cmで除雪し、排雪を多くする提案の試行を緑町5区の私の町内でやってみてはどうか。

答弁 もう少し広い区域でまともに、協議させていただきます。

「いじめ防止条例」制定に向けた進捗状況について

質問 「いじめ防止条例」の早期制定を、私が本会議で質問して早くも1年を迎える。北海道でも制定の方向とのこと。進捗状況の説明を。

答弁 本年6月に法律が成立しました。この基本方針の下、北海道も検討中であり、本市も道と市町村の関係等について情報収集を行い、遅滞なく進めていきます。